

第 67 回 IRIDeS 金曜フォーラムを Web 開催しました (2020/5/15)

テーマ：新任教員が携わる災害科学研究①

URL：<https://irides.tohoku.ac.jp/event/irides-forum/>

2020年5月15日(金)に、「第67回IRIDeS金曜フォーラム」を開催しました。新型コロナウイルスの影響を考慮し、Web開催として実施しました。IRIDeS金曜フォーラムは、当研究所で行われている研究・活動の情報を、所内のみならず学内外・一般の方々と広く共有し、研究の連携・融合を図ることを目的に、定期的な発表・討論の場として開催しております。

第67回は『新任教員が携わる災害科学研究①』と題し、昨年度、当研究所に着任した教員により、3件の研究発表を行いました。IRIDeS金曜フォーラム初のWeb開催でしたが、特段のトラブルもなく、発表後の質疑応答においては、災害科学研究の最先端や将来の研究の方向性に関して、活発な議論が交わされました。当日は、35名の方々にご参加頂き、多角的な視点からの意見交換が行われました。当日のプログラムは以下の通りです。

「3.11 後の負の遺産と防災観光。ドイツの視点から見えてくるもの。」

ゲルスタ ユリア (情報管理・社会連携部門 災害アーカイブ研究分野)

「Recent research and applications of vision-based seismic monitoring technology for high-rise structures」

郭 佳 (災害リスク研究部門 最適減災技術研究分野)

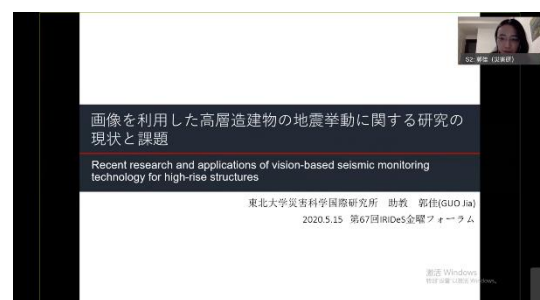
「災害語り部と教訓の海外発言」

フルコ フラヴィア (人間・社会対応研究部門 防災社会システム研究分野)

司会・進行：水谷 大二郎 (人間・社会対応研究部門 被災地支援研究分野)



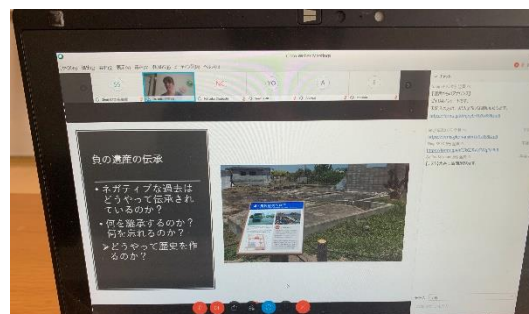
ゲルスタ ユリア 助教の発表の様子



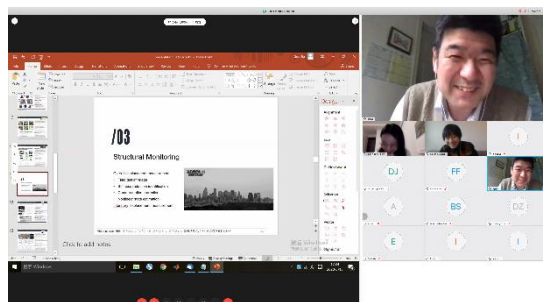
郭 佳 助教の発表の様子



フルコ フラヴィア 助教の発表の様子



参加者全員が画面越しの参加



発表後の質疑応答の一場面

文責：水谷 大二郎 (人間・社会対応研究部門)